

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【躯体への固定】

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

【部材の固定】

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

▲注意

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

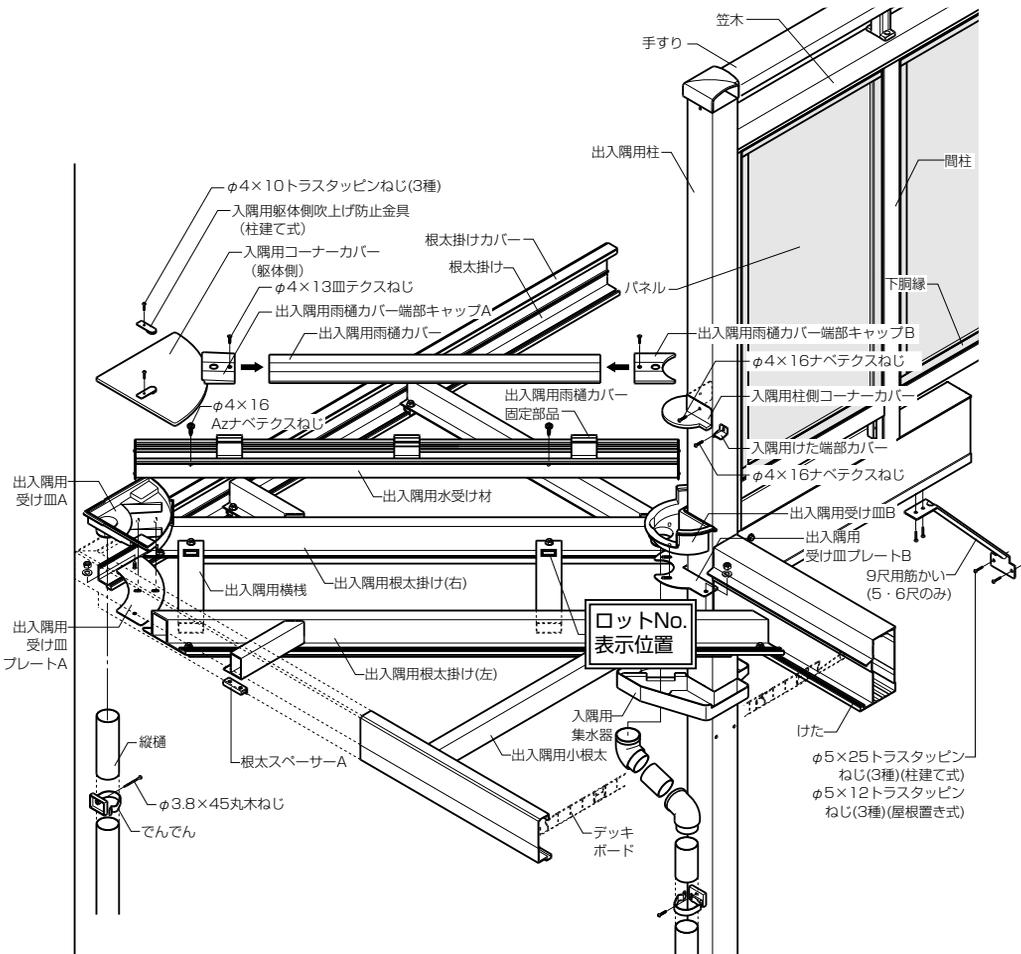
【シーリング処理】

- ・指定の箇所(特に接合部)にシーリング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

■施工上のお願い

- 本製品の施工に際しては、アクトステージB型長さセットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- 施工及びご使用上の注意事項は、アクトステージB型の説明書の冒頭に記載してありますので、必ずお読みください。

■構造説明図



■取付け手順

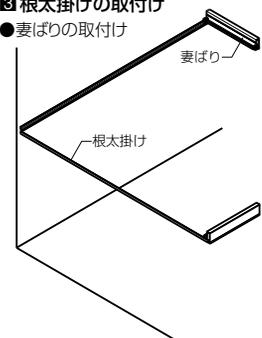
●は、アクトステージB型説明書をご覧ください。

1 取付け寸法の確認

2 部材の加工

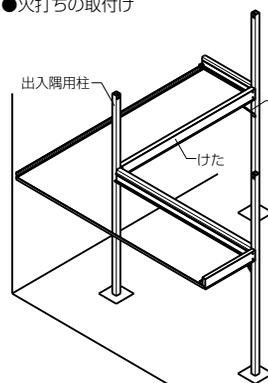
3 根太掛けの取付け

●妻ばりの取付け



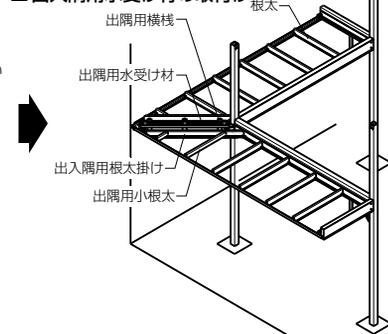
4 柱・けたの取付け

●火打ちの取付け



5 出入隅用根太掛・出入隅用小根太・出入隅用横棧の取付け

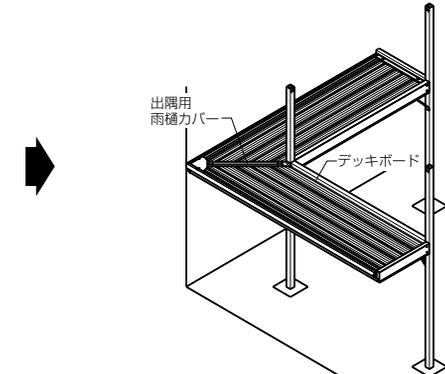
6 出入隅用水受け材の取付け



7 雨樋の取付け(柱建て式)

●根太掛けカバーの取付け(柱建て式)

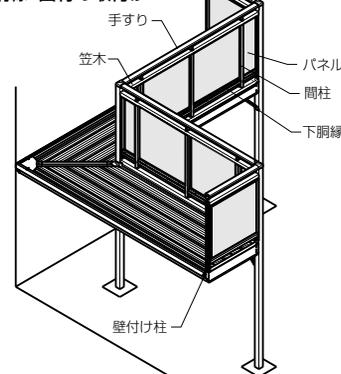
8 デッキボード・雨樋カバーの取付け



●壁付け柱・間柱・縦枠アタッチメントの取付け

●前笠木・手すりの取付け

9 下胸線・面材の取付け

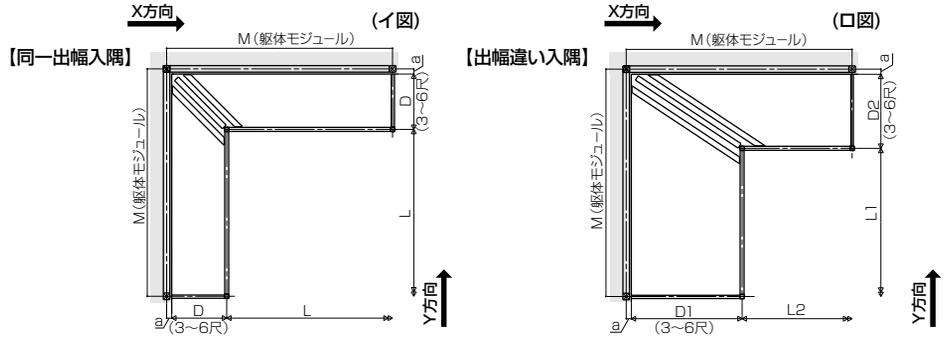


■取付け詳細

1 取付け寸法の確認

※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。D寸法が同一の場合は、(イ図)を参照し基本寸法を決定してください。D寸法(D1・D2)が異なる場合は、(ロ図)を参照し、基本寸法を決定してください。

※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。



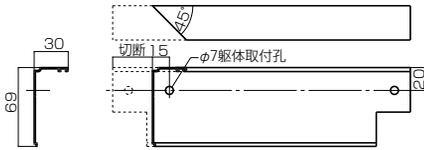
2 部材の加工

※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

■切断寸法公式表(入隅)

部材名	同一出幅	出幅違い
けた	M-a-D-70	M-a-D2-70 M-a-D1-70
根太掛け	M-a-60	M-a-60
根太掛けカバー	M-a-21	M-a-21
前笠木・手すり	M-a-D-70	M-a-D2-70 M-a-D1-70
妻ばり	切断なし	切断なし
根太	切断なし	切断なし
横笠木	切断なし	切断なし
出入隅用根太掛け	切断なし	表1参照
出入隅用水受け材	切断なし	表1参照
出入隅用雨樋カバー	切断なし	表1参照
出入隅用小根太	実測の上切断	実測の上切断

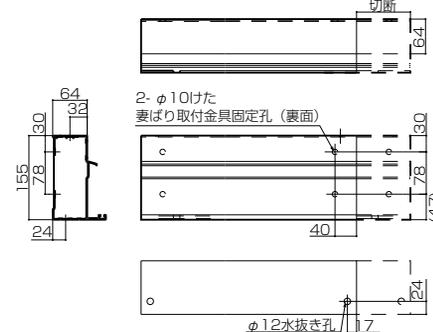
●根太掛けカバー ※Y方向は本図と対称です。



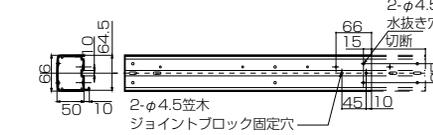
●根太掛け ※Y方向は本図と対称です。



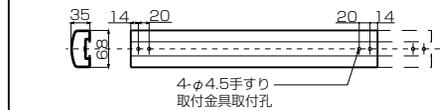
●けた ※Y方向は本図と対称です。



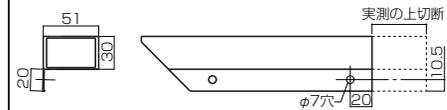
●前笠木 ※Y方向は本図と対称です。



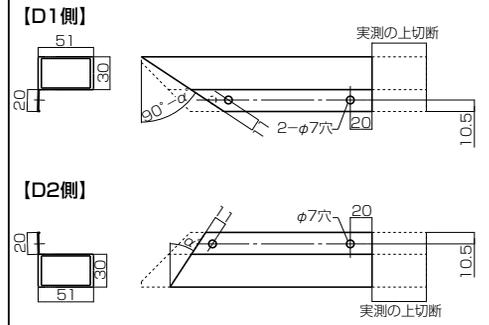
●手すり ※Y方向は本図と対称です。



●出入隅用小根太(同一出幅入隅) ※左右あり。



●出入隅用小根太(出幅違い入隅)



■表1 / 出幅違い時の加工寸法

D1	D2	角度α	出入隅用水受け材 f	屋根置き式時出入隅用雨樋カバー g	柱建て時 出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
						e1	h1	i1	e2	h2	i2
6R	2R	17.5°	1717.5	726.5	705.5	1847.5	58.5	53.5	2064.5	332.0	287.5
5R	2R	20.8°	1434	585.0	654.0	1569.0	63.5	58.0	1743.5	277.5	240.5
4R	2R	25.6°	1158	948.0	906.0	1301.5	71.5	64.5	1426.0	223.0	193.5
3R	2R	32.9°	895.5	685.5	643.5	1054.0	86.0	77.0	1121.0	169.0	147.5
6R	3R	25.7°	1828.5	782.5	761.5	1972.5	72.0	65.0	2097.0	220.0	191.5
5R	3R	30.4°	1563	649.5	628.5	1716.5	80.5	72.5	1803.5	185.0	161.0
4R	3R	36.5°	1313	1103.0	1061.0	1478.5	94.0	83.5	1525.5	150.0	132.0
6R	4R	33.3°	1977	856.5	835.5	2135.0	86.5	77.5	2204.5	167.5	146.0
5R	4R	38.4°	1733.5	735.0	714.0	1902.5	98.5	87.5	1941.0	142.0	124.5
6R	5R	39.6°	2155.5	946.0	925.0	2326.0	101.5	90.0	2360.0	137.0	120.0
2R	3R	57.1°	895.5	685.5	643.5	1121.0	169.0	147.5	1054.0	86.0	77.0
2R	4R	64.4°	1158	948.0	906.0	1426.0	223.0	193.5	1301.5	71.5	64.5
2R	5R	69.2°	1434	585.0	564.0	1743.5	227.5	240.5	1569.0	63.5	58.0
2R	6R	72.5°	1717.5	726.5	705.5	2064.5	332.0	287.5	1847.5	58.5	53.5
3R	4R	53.5°	1313	1103.0	1061.0	1525.5	150.0	132.5	1478.5	94.0	83.5
3R	5R	59.6°	1563	649.5	628.5	1803.5	185.0	161.0	1716.5	80.5	72.5
3R	6R	64.1°	1828.5	782.5	761.5	2097.0	220.0	191.5	1972.5	72.0	65.0
4R	5R	51.6°	1733.5	735.0	714.0	1941.0	142.0	124.5	1902.5	98.5	87.5
4R	6R	56.7°	1977	856.5	835.5	2204.5	167.5	146.0	2135.0	86.5	77.5
5R	6R	50.4°	2155.5	946.0	925.0	2326.0	137.0	120.0	2360.0	101.5	90.0

$$f = \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 166.5$$

$$g(\text{屋根置き式, } 3\sim 4R) = \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 327$$

$$g(\text{屋根置き式, } 5\sim 6R) = (\sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 377) / 2$$

$$g(\text{柱建て式, } 3\sim 4R) = \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 366.5$$

$$g(\text{柱建て式, } 5\sim 6R) = (\sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 416.5) / 2$$

$$e1 = 90(\tan\alpha + (D1 - 50) / \cos\alpha)$$

$$h1 = 35 / \cos\alpha + 68\tan\alpha$$

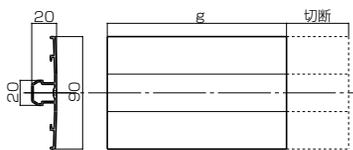
$$i1 = 35 / \cos\alpha + 54\tan\alpha$$

$$e2 = 90\tan(90^\circ - \alpha) + (D2 - 50) / \cos(90^\circ - \alpha)$$

$$h2 = 35 / \cos(90^\circ - \alpha) + 68\tan(90^\circ - \alpha)$$

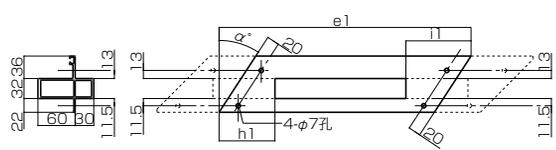
$$i2 = 35 / \cos(90^\circ - \alpha) + 54\tan(90^\circ - \alpha)$$

●出入隅用雨樋カバー

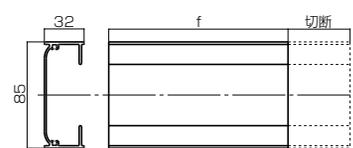


●出入隅用根太掛け

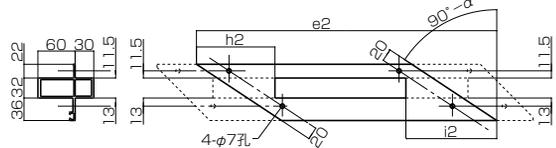
【左用】



●出入隅用水受け材



【右用】



③ 出入隅用根太掛けをけた及び根太掛けに取り付けます。

※同一幅時は、柱のコーナーから160mm、躯体部コーナーから215mmの位置にしてください。又、幅違いの場合は、(C図)及び「基本図」(表2)を参考にしてください。

④ 出入隅用根太掛けの間に出入隅用横棧をのせ、写し穴(φ6.5)を出入隅用根太掛けのフィンにあげ、取り付けてください。※出入隅用受け皿の直近に出入隅用横棧がくるように取付け、中間ピッチは400mm以下で均等に取り付けてください。

⑤ 出入隅用小根太を、根太掛け・出入隅用根太掛けに取り付けます。(D図参照)

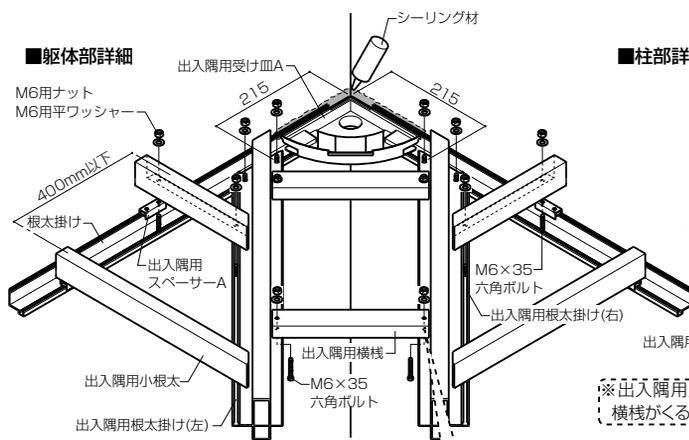
※出入隅用小根太のピッチは400mm以下になるよう現場でカットし、取り付けてください。

⑥ 出入隅用根太掛けキャップをけた側・躯体側の出入隅用根太掛けの切欠きに取り付けます。

※切欠きの大きさに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。(E図参照)

⑦ 出入隅用受け皿A・Bと部材の接合部にシーリング処理をします。

■躯体部詳細



▲注意

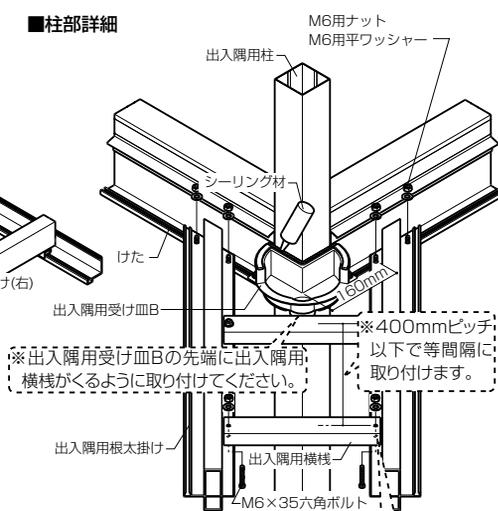
●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

※出入隅用横棧からφ6.5の写し穴で出入隅用根太掛けに穴あけします。

▲警告

●指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

■柱部詳細

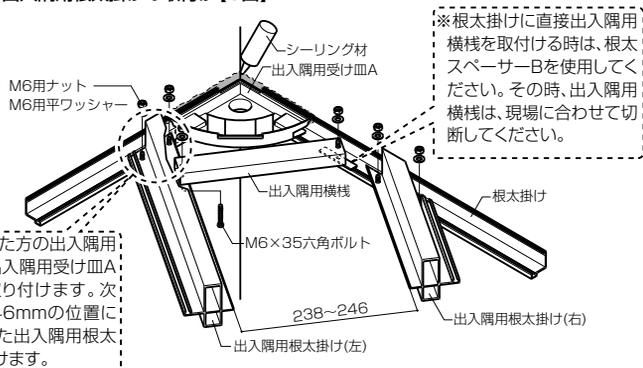


▲注意

●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

※出入隅用横棧からφ6.5の写し穴で出入隅用根太掛けに穴あけします。

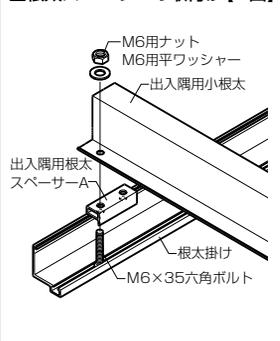
■幅違い時の出入隅用根太掛けの取付け【C図】



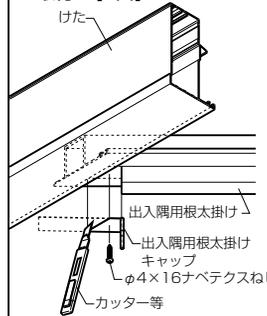
※根太掛けに直接出入隅用横棧を取付ける時は、根太スペーサーBを使用してください。その時、出入隅用横棧は、現場に合わせて切断してください。

※鈍角に切断した方の出入隅用根太掛けを、出入隅用受け皿Aに合わせて取り付けます。次に、238~246mmの位置に鋭角に切断した出入隅用根太掛けを取り付けます。

■根太スペーサーの取付け【D図】

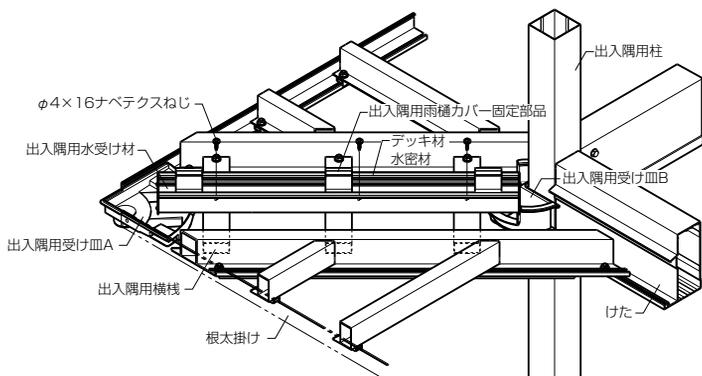
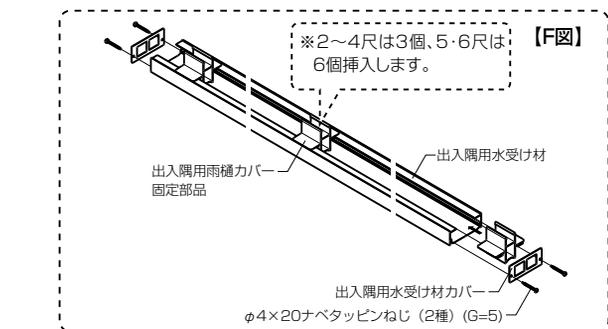


■出入隅用根太掛けキャップの取付け【E図】



⑥ 出入隅用水受け材の取付け

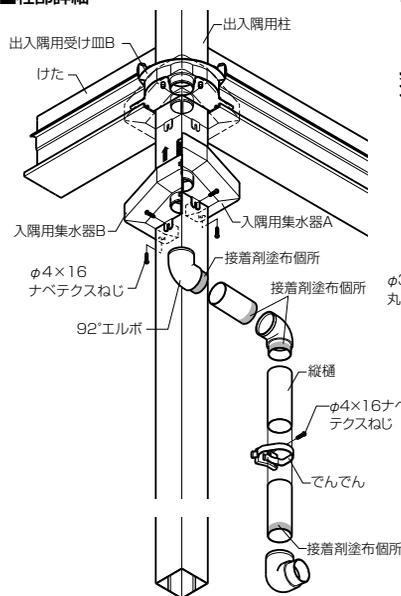
- ① 出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を差し込みます。(F図参照)
- ② 出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを取り付けます。(F図参照)
- ③ 出入隅用水受け材を出入隅用横棧に取り付けます。
- ④ 出入隅用柱と躯体コーナーを結び直線上に取り付けてください。
- ⑤ デッキ材水密材を張り付けます。(柱建て式のみ)



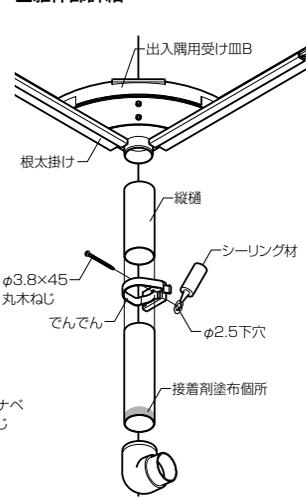
⑦ 雨樋の取付け(柱建て式のみ)

- ① 柱とけたの接合部にシーリング材を充てんします。(G図参照)
- ② 入隅用集水器を取り付けます。
- ※入隅用集水器Aを取り付けた後、入隅用集水器Bを取り付けてください。
- ③ 雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。
- ④ 柱側と同様に躯体側に雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。

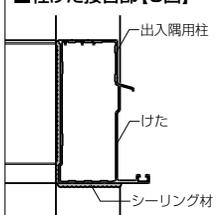
■柱部詳細



■躯体部詳細



■柱けた接合部【G図】



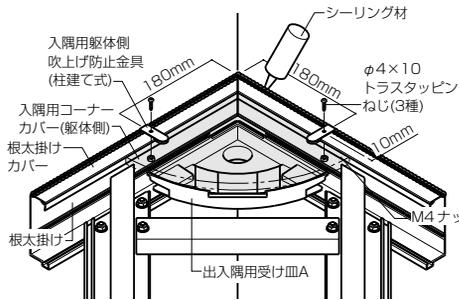
▲注意

●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

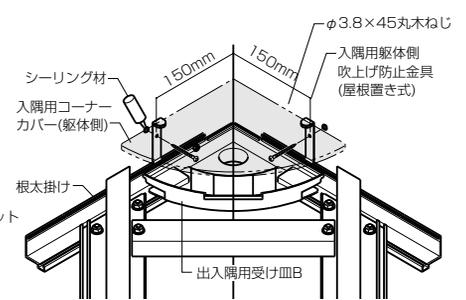
8 デッキボード・雨樋カバーの取付け

- ① 根太掛けカバーと躯体との接合部にシーリング材を充てんします。
- ② 入隅用躯体側吹上げ防止金具を取り付けます。
※ 屋根置き式は躯体に、柱建て式は根太掛けカバーに取り付けてください。
- ③ デッキボードの入隅部を切断し、デッキボードを取り付けて、入隅用コーナーカバー（躯体側）を置きます。
※ 出幅同一時は45°、出幅違い時は（表1）の角度に従って切断してください。
※ デッキボードの隙間は40～45mm 確保してください。
- ④ 出入隅用柱側のけたに、入隅用けた端部カバーを取り付けます。
- ⑤ 出入隅用柱に入隅用柱コーナーカバーを、入隅用けた端部カバーに合わせて取り付けます。
- ⑥ 出入隅用雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを取り付けます。
※ 入隅用けた端部カバー・入隅用コーナーカバー（躯体側）と出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bとの間に隙間ができないように調整して、出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bを取り付けてください。
※ 5・6尺用は、2分割されます。（H図参照）
- ⑦ 出入隅用雨樋カバーに注意ラベルを貼りつけます。
- ⑧ 出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込みます。

■躯体部詳細（柱建て式）

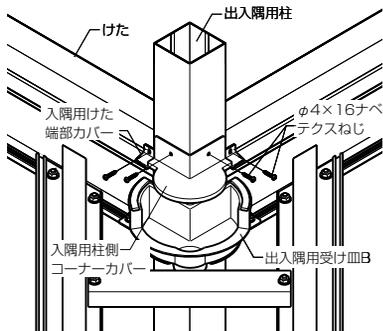


■躯体部詳細（屋根置き式）【H図】



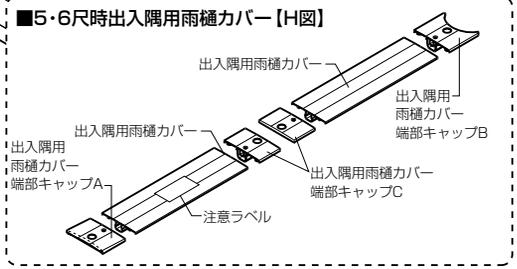
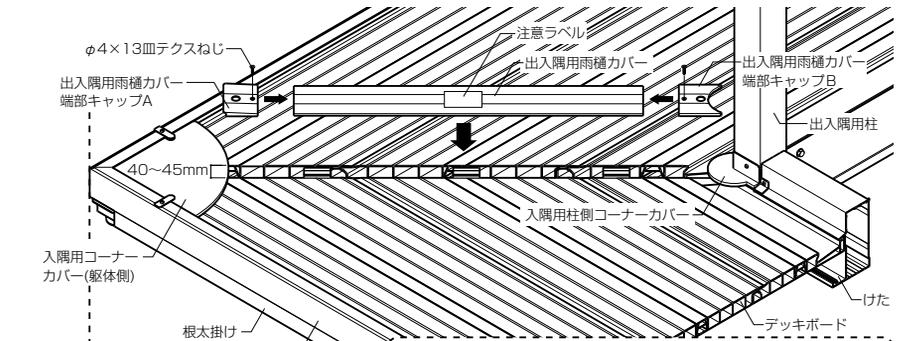
▲ 注意
● 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

■柱部詳細



▲ 注意
● 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

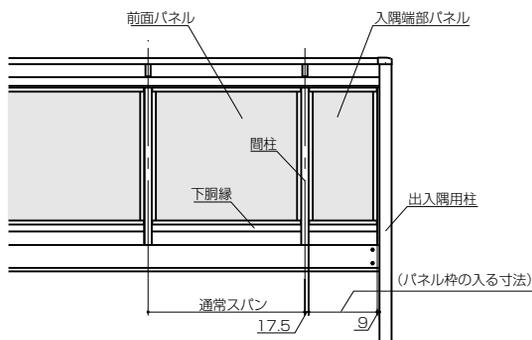
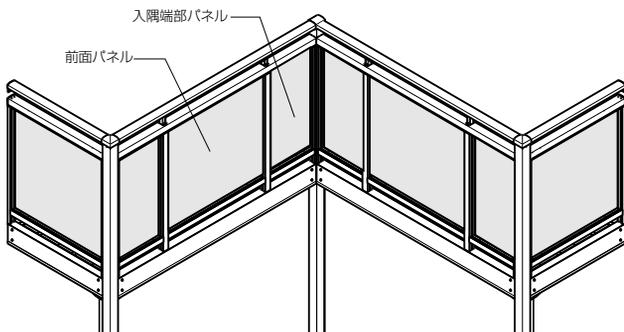
■出入隅用雨樋カバーの取付け



■5・6尺時出入隅用雨樋カバー【H図】

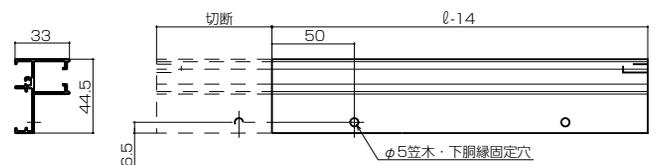
9 下胴縁・面材の取付け

- ① 入隅端部の縦枠アタッチメントと間柱の内々寸法ℓ（パネル枠の入る寸法）を現場実測の上、上下枠・下胴縁・パネルを切り詰めます。
※ 入隅端部パネルには、アクリルパネル（マット）（デザイン）パンチングパネル内付けをご使用下さい。
- ② 下胴縁・面材を取付けます。
※ 「アクトステージB型取付説明書 10 面材の取付け、16 下胴縁の取付け」に従ってください。

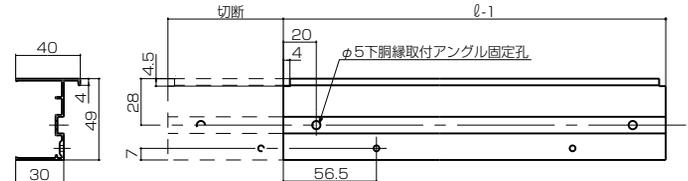


■部材加工

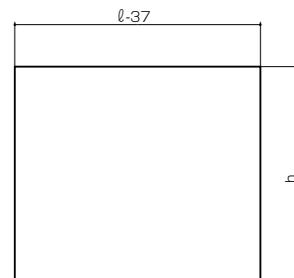
● 下枠（上枠は対称）



● 下胴縁

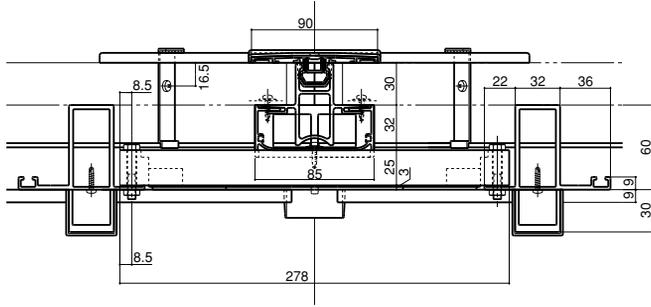


● パネル

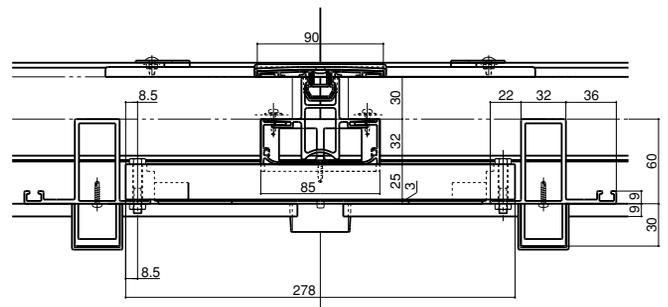


■納まり図(同出幅入隅)

●入隅45°断面図(躯体側/屋根置き式)

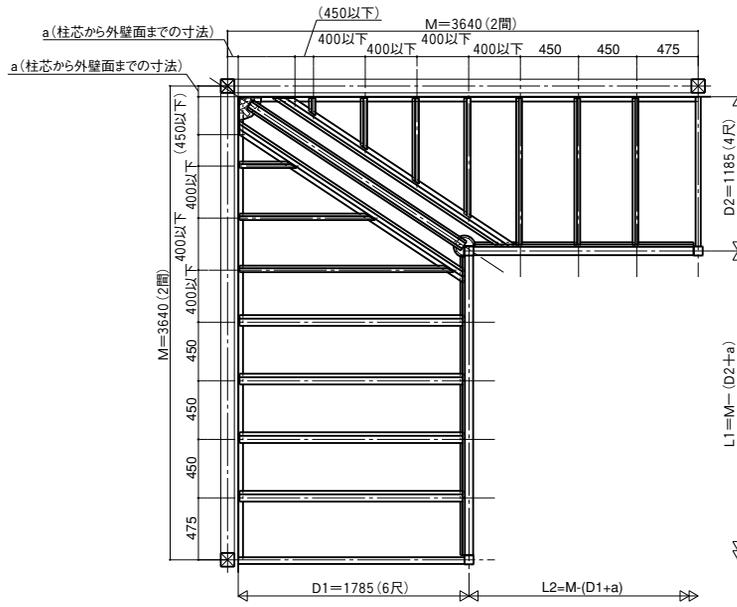


●入隅45°断面図(躯体側/柱建て式)



■納まり図(出幅違い出隅)

●出幅違い入隅根太伏せ図
(代表例: 関東間2間×6尺-2間×4尺の場合)



●出幅違い入隅横断面図

